

◆ 今週のコメント

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は0.75(51例)で、過去5年平均値(0.66)を上回る値となっており、先週の0.41(28例)に比べ増加しています。全国では、定点当たり報告数は3.98と、過去5年平均値(0.48)を大きく上回っています。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は12.93で、過去5年平均値(13.62)をやや下回っているものの、本年で最も多くなっています。年齢階級別にみると1歳が最も多く、19.1%を占めています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.05で、過去5年平均値(0.70)を上回る値となっています。
- ・レジオネラ症の報告が1例あります。本年の累積報告数は16例で、全数報告感染症の対象となった平成11年4月以降の年報告数(0～8例)と比べて、最も多くなっています。推定感染経路は、水系感染6例、土壌感染1例、不明9例となっています。年齢階級別にみると、30代が1例、50歳以上が15例で90%以上を占めています。

◆ 今週のトピックス:〈RSウイルス感染症〉

- ・定点当たり報告数は0.51(21例)で、平成15年11月に五類感染症の対象となって以来、最も多い値となっています。詳細は、トピックスに掲載しています。

◆ 麻しんの発生件数の把握について

- ・市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告は、今週はありませんでした。これまでの累積件数については、別紙に掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.75	51
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	12.93	530
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.05	43
	③ 水痘	0.88	36
	④ 突発性発しん	0.56	23
	⑤ RSウイルス感染症	0.51	21
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

病原体情報

(検体名は、紙面の都合上、咽頭ぬぐい液をNP、糞便をFC、髄液をSF、尿をURと略す。)

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名
コクサッキーウイルスB5型(1)	かぜ症候群(第47週)	NP

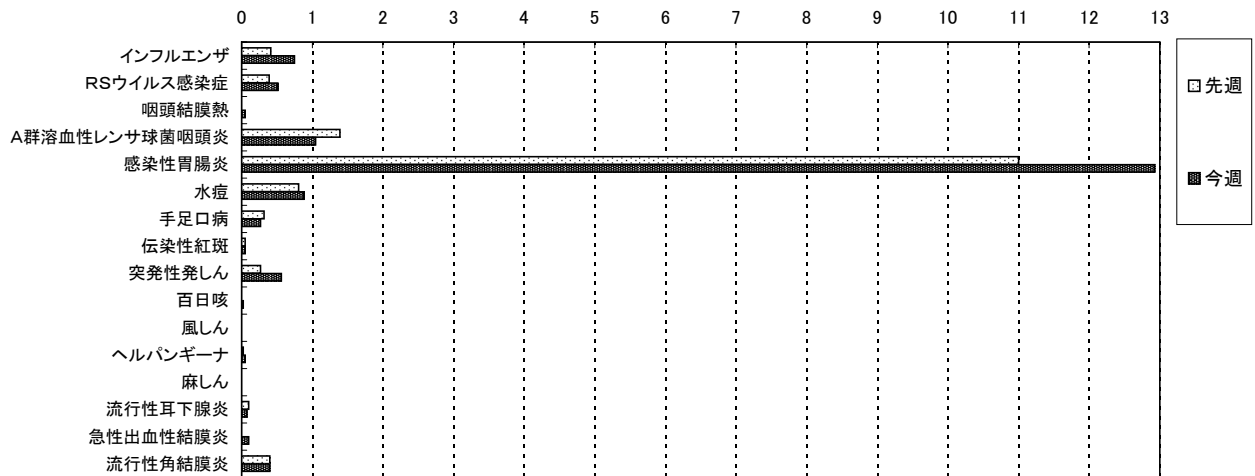
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈RSウイルス感染症〉 / 京都市麻しん全数発生報告付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

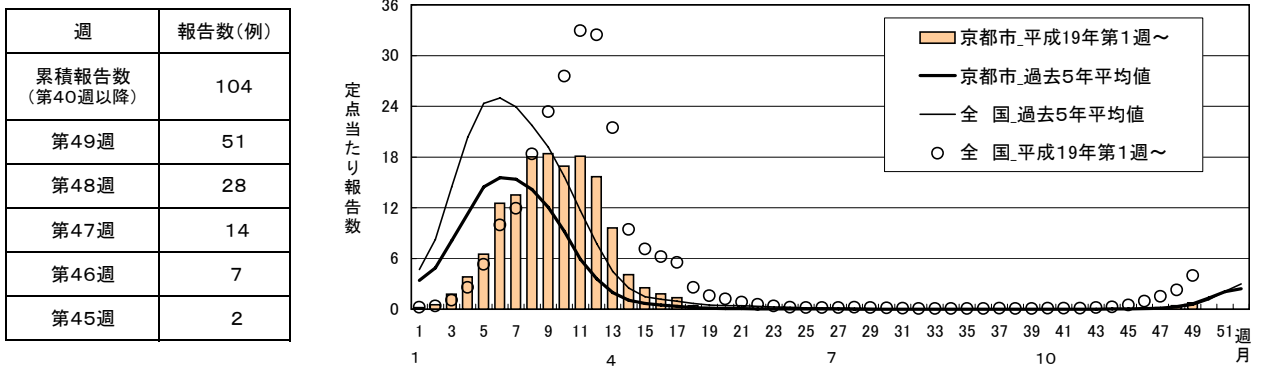
(注) 京都市のデータは、平成19年12月14日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第49週)と先週(第48週)の定点当たり報告数の比較

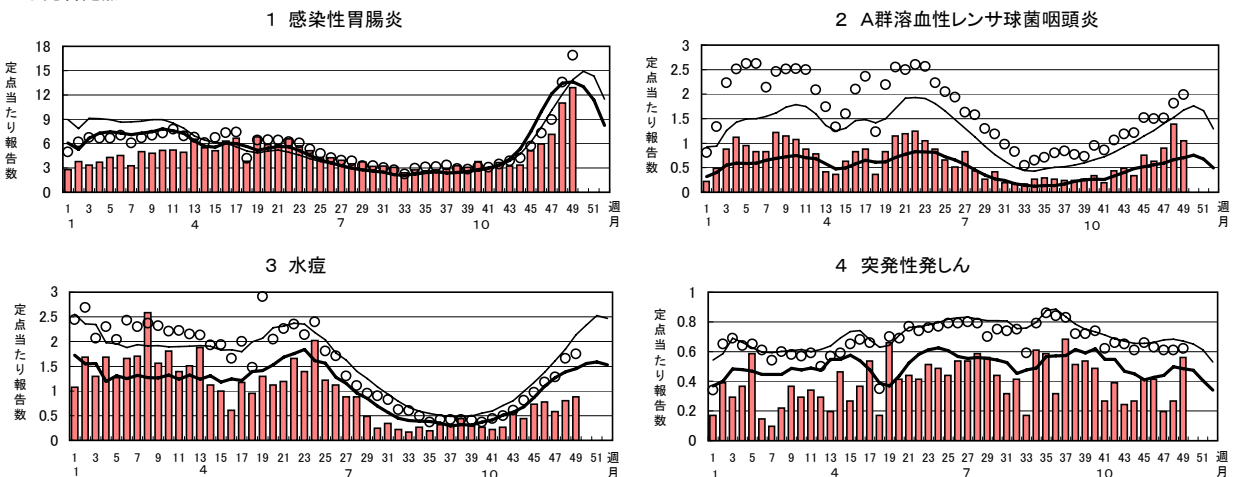


2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移



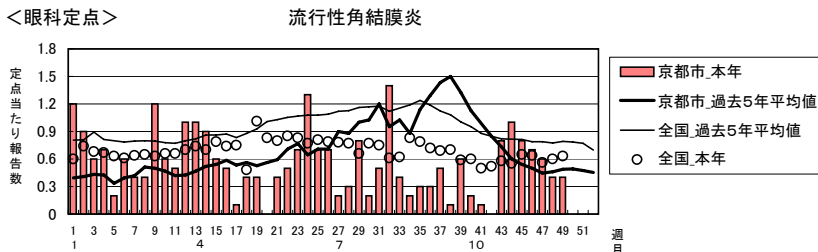
3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



※ 平成15年からの追加疾患のため、過去5年平均値はありません。

<眼科定点>



今週(第49週)のトピックス:〈RSウイルス感染症〉

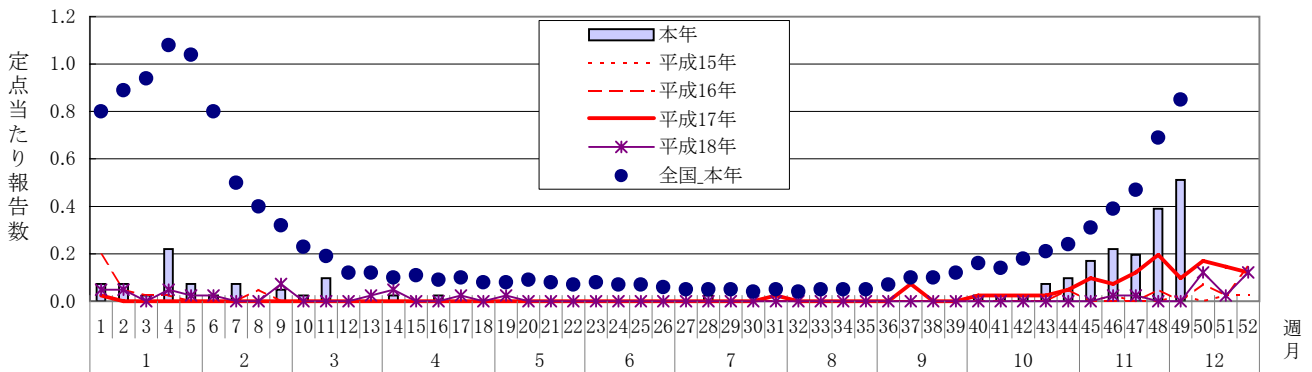
今週の定点当たり報告数は0.51(報告数21例)で、平成15年11月に五類感染症の対象となって以来、最も多い値となった第48週(0.39, 16例)を更に上回っています。全国では、今シーズンで最も多い値となっています。

年齢階級別にみると、1歳が66.7%を占めており、全て6ヶ月～2歳の報告となっていますが、全国では、重篤な症状を引き起こしやすい生後6ヶ月未満の報告も16.5%見られます。

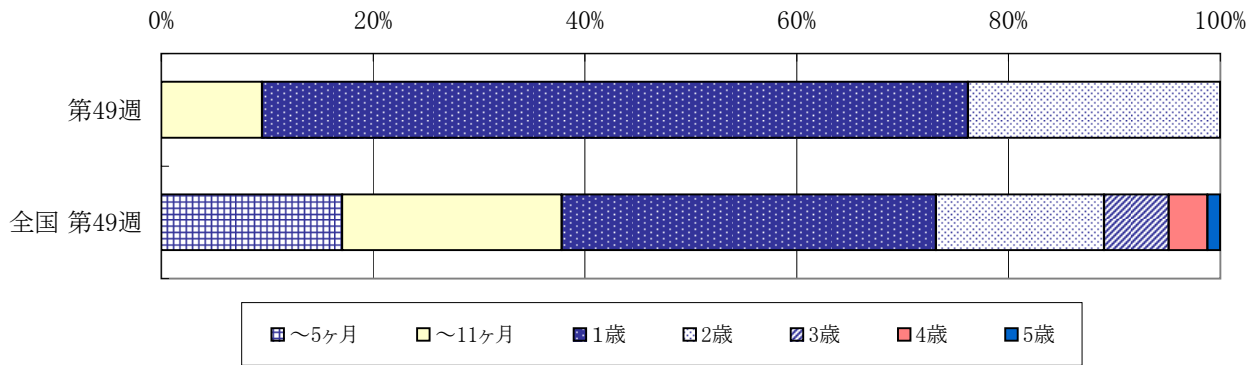
行政区別にみると、第48週の4行政区から7行政区に広がっています。

今後、更に増加する可能性がありますので、動向にご注意ください。

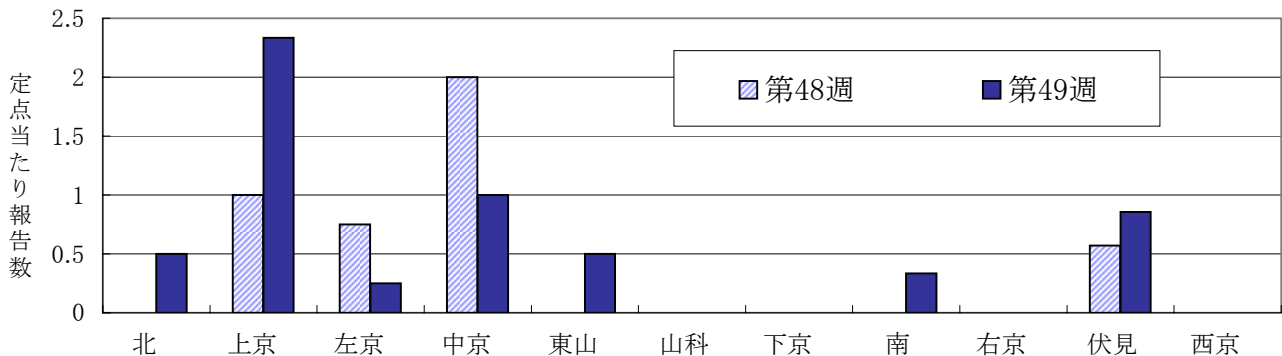
本市及び全国の定点当たり報告数の推移



本市及び全国の年齢階級別構成割合



第48週及び第49週の行政区別定点当たり報告数

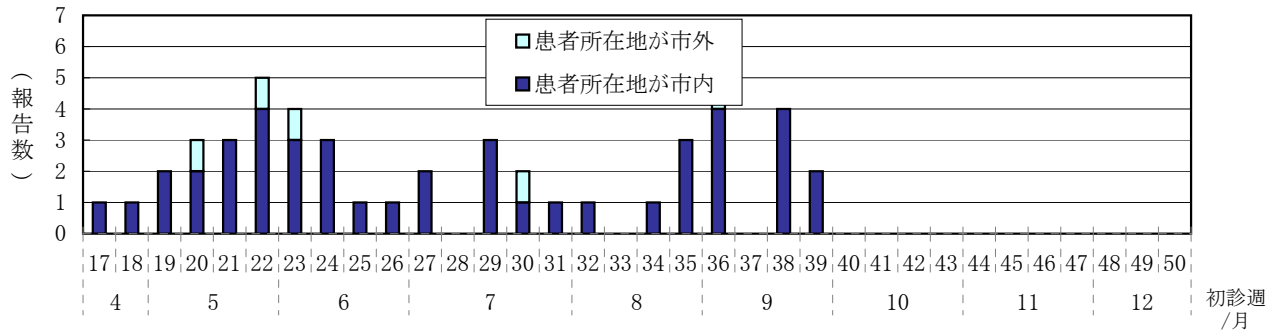


京都市麻しん全数発生報告

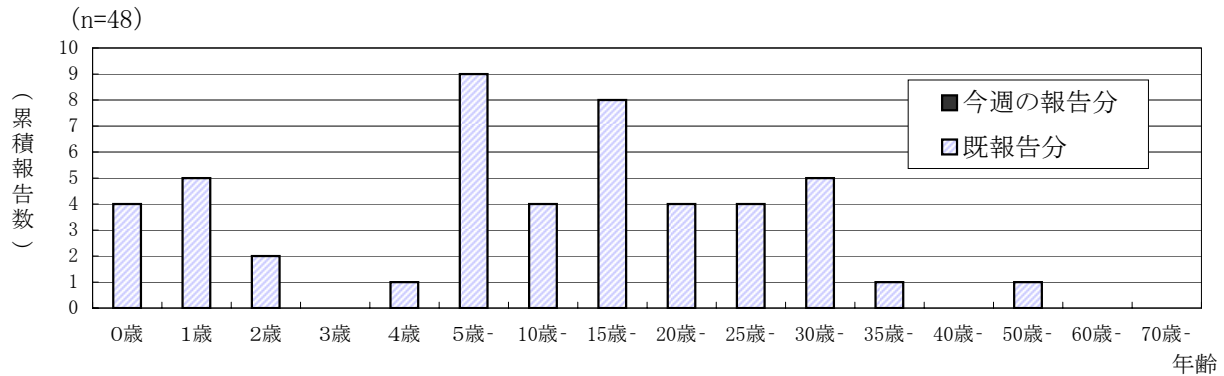
京都市独自の調査による、市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告数を掲載しています。5月25日から12月16日までの報告を初診週別に集計しています。(累積件数 48例)

1 患者所在地別推移

初診週別報告数の推移 (調査開始時～最新週まで)



2 年齢階級別



<参考> 感染症発生動向調査による定点医療機関からの報告数の推移

市内定点数:麻しん(小児科定点)41,成人麻しん(基幹定点)1

麻しん全数発生報告事業開始以前のデータについて、報告週別に集計したものを下記に掲載します。

・麻しん(15歳未満) 3例

・成人麻しん 0例

	第17週	第18週	第20週
報告数	1例	1例	1例
年齢階級	6ヶ月～11ヶ月	3歳	10～14歳

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第49週

疾病,保健所別報告数

平成19年12月3日～平成19年12月9日

データ入手日:平成19年12月14日

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	11	2	-	1	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	2	7	-	1	11	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	1	-	2	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
中京	2	3	-	4	36	5	4	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東山	5	1	-	-	53	5	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	11	-	-	2	16	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	2	-	-	2	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	10	1	2	16	118	4	2	1	3	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	1	-	-	1	50	1	1	-	4	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
伏見	4	6	-	3	85	5	3	-	4	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	3	-	-	11	122	12	1	-	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	51	21	2	43	530	36	11	2	23	1	-	2	-	3	1	4	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	1.57	0.50	-	0.25	5.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	0.40	2.33	-	0.33	3.67	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	0.25	-	0.50	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
中京	0.40	1.00	-	1.33	12.00	1.67	1.33	-	0.67	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
東山	1.67	0.50	-	-	26.50	2.50	-	0.50	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	1.57	-	-	0.50	4.00	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	0.67	-	-	1.00	1.00	1.00	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	2.00	0.33	0.67	5.33	39.33	1.33	0.67	0.33	1.00	-	-	0.33	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	0.13	-	-	0.20	10.00	0.20	0.20	-	0.80	-	-	-	-	-	1.00	1.00	-	-	-	-	-	-
伏見	0.36	0.86	-	0.43	12.14	0.71	0.43	-	0.57	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	0.43	-	-	2.75	30.50	3.00	0.25	-	1.25	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	0.75	0.51	0.05	1.05	12.93	0.88	0.27	0.05	0.56	0.02	-	0.05	-	0.07	0.10	0.40	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第49週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年12月3日～平成19年12月9日

データ入手日:平成19年12月14日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※)	年齢1	51	-	-	-	-	3	10	3	3	5	2	1	2	5	5	6	2	3	-	1	-	
RSウイルス感染症	年齢3	21	-	2	14	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		43	-	-	-	1	1	6	5	7	5	7	4	6	1	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎		530	8	39	101	44	42	42	36	28	27	20	23	63	10	47	-	-	-	-	-	-	
水痘		36	1	-	11	5	3	3	-	5	3	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	
手足口病		11	-	-	5	-	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑		2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん		23	-	14	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳		1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
風しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ		2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎		3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎		年齢2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	
細菌性髄膜炎(※)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成人麻しん	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※)	年齢1	0.75	-	-	-	-	0.04	0.15	0.04	0.04	0.07	0.03	0.01	0.03	0.07	0.07	0.09	0.03	-	-	0.01	-	
RSウイルス感染症	年齢3	0.51	-	0.05	0.34	0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.05	-	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.05	-	-	-	0.02	0.02	0.15	0.12	0.17	0.12	0.17	0.10	0.15	0.02	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎		12.93	0.20	0.95	2.46	1.07	1.02	1.02	0.88	0.68	0.66	0.49	0.56	1.54	0.24	1.15	-	-	-	-	-	-	
水痘		0.88	0.02	-	0.27	0.12	0.07	0.07	-	0.12	0.07	0.02	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
手足口病		0.27	-	-	0.12	-	0.07	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑		0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん		0.56	-	0.34	0.20	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳		0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
風しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ		0.05	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎		0.07	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎		年齢2	0.10	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.20	-	-	-	0.10	-	
細菌性髄膜炎(※)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
成人麻しん	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第49週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年12月14日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	1	2	7	14	28	51
RSウイルス感染症	4	7	9	8	16	21
咽頭結膜熱	3	1	-	1	-	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	31	26	37	57	43
感染性胃腸炎	137	211	245	293	451	530
水痘	18	30	32	24	33	36
手足口病	4	11	14	6	13	11
伝染性紅斑	2	4	1	3	2	2
突発性発しん	11	17	17	8	11	23
百日咳	-	1	1	-	-	1
風しん	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	8	3	-	-	1	2
麻しん (※)	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	4	6	2	1	4	3
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	1
流行性角結膜炎	10	8	7	6	4	4
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	216	332	361	401	620	730

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	0.01	0.03	0.10	0.21	0.41	0.75
RSウイルス感染症	0.10	0.17	0.22	0.20	0.39	0.51
咽頭結膜熱	0.07	0.02	-	0.02	-	0.05
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.34	0.76	0.63	0.90	1.39	1.05
感染性胃腸炎	3.34	5.15	5.98	7.15	11.00	12.93
水痘	0.44	0.73	0.78	0.59	0.80	0.88
手足口病	0.10	0.27	0.34	0.15	0.32	0.27
伝染性紅斑	0.05	0.10	0.02	0.07	0.05	0.05
突発性発しん	0.27	0.41	0.41	0.20	0.27	0.56
百日咳	-	0.02	0.02	-	-	0.02
風しん	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.20	0.07	-	-	0.02	0.05
麻しん (※)	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	0.10	0.15	0.05	0.02	0.10	0.07
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	0.10
流行性角結膜炎	1.00	0.80	0.70	0.60	0.40	0.40
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	6.01	8.68	9.27	10.10	15.15	17.69

※ インフルエンザは、鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。